
九州運輸局メールマガジン 平成 29 年 9 月 14 日 第 366 号

～運輸と観光で九州の元気を創ります～

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

九州運輸局メールマガジンをご愛読くださりありがとうございます。

九州運輸局メールマガジンは隔週の木曜日（祝・祭日の場合は翌日）にお届けしています。

次回の定期発行日は平成 29 年 9 月 28 日（木）です。

◆ 目次

1 現場レポート

- ・宇部市内の小中学校教員を対象とした海事施設見学会を実施しました～先生に海事産業の魅力を PR～
- ・外国人 PSC 検査官の船上実地訓練を実施しました～船舶事故を未然に防ぐため PSC の国際的調和を目指します～
- ・「第 60 回九州運輸コロキウム」が開催されました～たくましく日本を支え進化する「内航未来創造プラン」について講演～
- ・第 41 回福岡県貨物自動車過積載防止対策連絡会議を開催しました～過積載絶滅を目指した取り組みを！～

2 お知らせ

- ・東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会 特別仕様ナンバープレートの交付申込みについて
- ・9 月 21 日から 30 日は「秋の全国交通安全運動」実施期間です～事故にあわない、おこさない～
- ・第 61 回九州運輸コロキウム開催のご案内
- ・バス・鉄道フェスタ in くるめ 2017 開催のご案内
- ・2016 年ジュニア・ SHIPPING・ジャーナリスト賞入賞作品展開催のご案内

3 九州運輸局ホームページアップ情報

- ・報道発表
- ・お知らせ
- ・更新情報

1 現場レポート

◆宇部市内の小中学校教員を対象とした海事施設見学会を実施しました
～先生に海事産業の魅力を PR～

◎下関海事事務所では、8 月 24 日、宇部市内の小中学校の社会科教員に対して、海事産業への理解を深めてもらい、日頃の授業や進路指導等の際に役立ててもらうため、海事施設の見学会を実施しました（共催：九州海事広報協会）。

◇概要

見学会は、下関市港湾局、関釜フェリー（株）、三菱重工業（株）下関造船所の協力を得て実施。宇部市内の小中学校から 29 人の社会科教員が参加。宇部市教員に対する海事施設見学会の開催は今回が初めて。

◇内容

- ・下関市港湾局職員から下関港の特性や、貿易内容など、下関港の概要を説明。

・関釜フェリー(株)の下関～釜山を結ぶ旅客フェリー「はまゆう」に乗船、操舵室や旅客客室、車両甲板を見学。

・三菱重工業(株)下関造船所では、会議室で建造方法や工程などの説明を受けた後、艤装中の大型貨物船や、船体ブロックの製造現場を見学。

◇九州運輸局からのメッセージ

・アンケートでは、参加者全員から「海事産業に関心を持ち、これから授業などで海事産業を取り上げることが増えそう」の回答(選択式)をいただきました。また、見学した施設について、「ホームページなどの情報では、なかなか想像や理解が出来るものでないため、実際に仕事されている姿を見ることで、生徒にも伝えやすい」との感想も寄せられました。

・海運業、造船業などの海事産業を担う次世代の人材を確保していくことは、非常に重要な課題となっています。海事施設見学会での「見る」・「聞く」・「触れる」・「体験する」という機会を通じて、海事産業の魅力や重要性を広く知ってもらうことを目的に、今後も小・中学生や工業高校生、教員を対象とした見学会を積極的に実施してまいります。

(下関海事事務所)

◇見学会の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーからご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_366_1.pdf

◆外国人 PSC 検査官の船上実地訓練を実施しました

～船舶事故を未然に防ぐため PSC の国際的調和を目指します～

◎はじめに

・九州運輸局外国船舶監督官は、管内の港湾に入港する外国船に対し、海上における人命の安全や海洋環境の保全に係わる国際的なルールに適合しているか検査を行い、欠陥があれば是正させる「ポート・ステート・コントロール (PSC)」を日々実施しています。

・船舶は多数の国を跨いで運航されるため、この PSC をより効果的に実施するためには、近隣諸国との連携を欠かすことができません。そこで、九州運輸局では、諸外国における PSC の技術向上と実施方法の調和を目的とした研修事業に毎年協力しています。

◇概 要

・今年度は、8月28日(月)から9月6日(水)までの間、インドネシア共和国及びブラジル連邦共和国からの研修生2名を受け入れ、船上実地訓練を行いました。

・研修生は、経験豊富な当局の PSC 官が実施する検査に同行して、検査手順や発見された欠陥の処理方法等について理解を深めました。今回の研修では、7隻の外国船にて訓練を行い22件の欠陥を指摘しました。また、船上実地訓練を行った後には質疑応答を行い、欠陥の判断基準や各国の検査手順の違い等について意見交換を行うことで、PSC 技術の向上と調和に努めました。

◇九州運輸局からのメッセージ

・研修期間中、厳しい残暑の中で行われた研修となりましたが、トラブル等もなく無事に研修を終えることができました。また研修以外では、休日を利用して太宰府天満宮を訪れたり、日本アニメの話題で盛り上がるなど、日本文化にも多々触れて

頂きました。

・研修生は、私たち担当官の「OMOTENASHI」を感じ取ってもらえたようで、帰国後、研修の成果を発揮して頂くことは勿論ですが、加えて、日本の良さを PR 頂けるものと信じています。

(海上安全環境部 外国船舶監督官)

◇実地訓練の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーをご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_366_2.pdf

◆「第 60 回九州運輸コロキウム」が開催されました

～たくましく日本を支え進化する「内航未来創造プラン」について講演～

◎公益財団法人九州運輸振興センター主催の「第 60 回九州運輸コロキウム」が、福岡市にて開催され、「内航海運の活性化に向けて 内航未来創造プラン～たくましく日本を支え 進化する～」をテーマに飯塚秋成・国土交通省海事局内航課長の講演が行われました。

◇概要

・9月4日(月)、ハイアット・リージェンシー福岡(福岡市)で運輸・観光事業関係者など約130人が参加して開催

◇内容(敬称略)

- ・主催者挨拶：大黒伊勢夫((公財)九州運輸振興センター理事)
- ・来賓挨拶：岩本 泉(九州運輸局次長)
- ・講師：飯塚秋成(国土交通省海事局内航課長)
- ・テーマ：内航海運の活性化に向けて 内航未来創造プラン～たくましく日本を支え 進化する～
- ・意見交換

第 60 回九州運輸コロキウムの詳しい内容は、(公財)九州運輸振興センターのホームページをご覧ください。

<http://kyushu-transport.or.jp/colloquium/>

◇九州運輸局からのメッセージ

内航海運が今後も基幹的輸送インフラとして機能するために、本年6月に取りまとめられた「内航未来創造プラン ～たくましく日本を支え 進化する～」において、中長期的に目指すべき方向性として明示されました「内航海運の安定的輸送の確保」、「生産性向上」を実現するために、今後、内航海運業界など関係者と同プランの具体的施策を共有し、連携を強化してまいります。

◇九州運輸コロキウムの様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーをご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_366_3.pdf

◆第 41 回福岡県貨物自動車過積載防止対策連絡会議を開催しました

～過積載絶滅を目指した取り組みを！～

◎福岡運輸支局は、9月5日（火）にトラックの過積載運行絶滅に向けた、福岡県内の取り組みについて話し合う、福岡県貨物自動車過積載防止対策連絡会議を福岡合同庁舎内会議室で開催しました。

（福岡運輸支局本庁舎）

◇内容等詳細は、こちらからご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_366_4.pdf

2 お知らせ

◆東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会 特別仕様ナンバープレートの交付申込みについて

平成 29 年 9 月 4 日（月）から申込みを受け付けています。

WEB からのお申し込み・詳細はこちらからご覧ください。

<http://www.graphic-number.jp>

《チラシ》

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_366_5.pdf

◆9月21日から30日は「秋の全国交通安全運動」実施期間です

～事故にあわない、おこさない～

全国交通安全運動は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的として、毎年、春と秋の2回全国一斉に実施しています。

平成 29 年秋は 9 月 21 日（木）から 30 日（土）を運動期間と定め、「子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止」、「夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止」、「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」、「飲酒運転の根絶」の 4 点を全国重点として、関係団体と協力し九州各地で普及啓発活動を行います。

また、本運動期間中の 9 月 30 日は「交通事故死ゼロを目指す日」です。みなさん一人一人が交通ルールを守り、交通事故に注意して行動することにより、悲惨な交通死亡事故を無くしていきましょう。

詳しくはこちらの URL からご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/bousai-q/a_kouan.htm

◆第 61 回九州運輸コロキウム開催のご案内

（公財）九州運輸振興センターでは、日本財団の支援と助成による「第 61 回九州運輸コロキウム」を鹿児島市において開催します。

今回は、鹿児島県内の観光振興に積極的に取り組んでおられる、鹿児島県観光プロデューサーの古木圭介氏に、「観光～過去・現在・未来」と題してご講演いただきます。

日時：10月6日（金）13:30～15:30

場所：ホテルセントコスモ（鹿児島市）

お申し込み・詳細はこちらの URL からご覧ください。

<http://kyushu-transport.or.jp/news/>

◆バス・鉄道フェスタ in くるめ 2017 開催のご案内

久留米市では、バス展示・乗車体験やミニ新幹線運行（有料）、鉄道クイズ大会、スタンプラリーなど♪楽しく遊べるイベントがいっぱい♪の「バス・鉄道フェスタ in くるめ 2017」を開催します。

お子様連れで足を運ばれてみてはいかがですか。

日時：9月23日（土・祝）11時～16時

場所：久留米シティプラザ 六角堂広場・展示室

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_366_6.pdf

◆2016年ジュニア・ SHIPPING・ジャーナリスト賞入賞作品展開催のご案内

下関市立名池小学校4年瀧口さんが国土交通大臣賞を受賞され、この度、(公社)九州海事広報協会では、下関市港湾局の協力を得て、下記のとおり作品展を開催いたします。

ご観覧をお待ちしております。

日時：9月25日（月）9:30～9月29日（金）16:00まで

場所：下関市役所本庁舎新館1階 エントランスホール

山口県下関市南部町1番1号

3 九州運輸局ホームページアップ情報

--- 報道発表 ---

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#HOUDOU>

--- お知らせ ---

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#OSIRASE>

--- 更新情報 ---

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#KOUSIN>

//////// 編集部日より //
今週末にかけて南西の方から招かざる客（タリムさん）が九州へ向かっていらっしやるみたいです。九州を横目に通り過ぎようとしておきながら突然振り向いてお越しいただかなくてもいいのに。それも、3連休に。暑さも和らぎ、連休中、旅行や行楽地などへお出かけを予定していた方々にとっては大迷惑。一方で、台風は迷惑だけではなく水不足を防ぐ大きな役割や海・川の生態系を維持する役割もあるといいます。そうはいつても被害が出れば役割も何もあったものではありません。どうぞ、九州の東海上、列島の南海上を通過していつてもらいたいです。

◎季節の写真（上の記事とは関係ありませんがご覧ください。）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_366_7.pdf

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。編集部では、運輸と観光に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

//

■本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm

■本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

■九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

Mail: qst-mm-kyushu@ml.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192
